

実施日・受付時間・会場

長野会場	2/27(月)	ホテル信濃路 (3F 飯綱) 長野市中御所岡田町131-4 TEL026-226-5212
	2/28(火)	
3/1(水)		
3/2(木)		
受付時間	① 8:00~8:30	
	② 8:30~9:00	
	③ 9:00~9:30	
	④ 9:30~10:00	
	⑤ 10:00~10:30	
	⑥ 10:30~11:00	

須坂会場	2/24(金)	須坂市勤労者研修センター (2F) 須坂市墨坂1-6-1 TEL 026-245-0134
	受付時間	
	② 8:30~9:00	
	③ 9:00~9:30	
	④ 9:30~10:00	
	⑤ 10:00~10:30	
	⑥ 10:30~11:00	

篠ノ井会場	3/3(金)	グリーンパレス (JAグリーン長野3F) 長野市篠ノ井布施高田961-2 TEL 026-292-9229
	受付時間	
	② 9:00~9:30	
	③ 9:30~10:00	
	④ 10:00~10:30	
	⑤ 10:30~11:00	

※新型コロナウイルス等感染症対策をして実施します。詳細は実施機関からの案内をご覧ください。

申し込み方法

チラシの申込書に「受診者氏名・生年月日・受付時間番号」等をご記入のうえ、「実施日・コース・オプション」については○印をして下さい。オプションは別途料金がかかりますのでご注意ください。

申し込み	申し込み	申込書を2月3日(金)までに長野法人会へFAX(郵送は必着)
	受付	労働福祉協会より受診案内/受診者に健診録送付
検査結果	受診費用	健診費用は後日銀行振込みとなります。 ※請求書を健診結果と一緒にご送付しますので指定の銀行口座へお振込みください。 なお、領収書が必要な場合は下記健診機関までご連絡ください。
	健診	受診
まで	検査結果	3週間以内に、厳封にてお届けいたします。

割引・補助について

① リピーター様 1,000円割引について

令和4年3月・8月に当健診を受診された方は受診料から1,000円割引いたします。
申込書の所定箇所に受診の有無の○印をしてください。
割引対象の場合は、健康診断受診票に右のスタンプがあります。
対象者にもかかわらずスタンプがない場合は健診機関へお問合せください。

1,000円割引
対象者

② 法人会の福利厚生制度「経営者大型総合保障制度」被保険者の方が受診される場合

受診コースに応じ、受診後に補助金をお支払いします。
基本コース(A・C) 2,000円・ドック健診コース(B・D) 4,000円

受診のお申し込みは……

一般社団法人 長野法人会

〒380-0904 長野市七瀬中町276(会議所ビル3F) TEL 026(227)0011 FAX 026(224)2655
E-mail info@naganohoujinkai.or.jp URL http://www.naganohoujinkai.or.jp

お支払い、検査内容に関するお問い合わせは……

全日本労働福祉協会長野健診センター

〒381-0022 長野市大字大豆島字中之島3223番地 TEL 026(222)5111 FAX 026(222)5115

【令和4年度冬季】

会員企業の経営者・従業員の方々の健康を願って!

法人会

生活習慣病予防健診

実施のご案内



人生35を境にして生活習慣病がひそかに忍び寄って参ります。

この生活習慣病の早期発見と治療のために、特にこれらの年齢以上の方々については、年に一回は必ず健診を受診することが肝要です。

そこで、一般社団法人長野法人会では、僅かな時間と費用で、多くの方が安心かつ容易に受診していただけるよう『生活習慣病予防健診』を会員企業の皆様への福利厚生事業の柱として昭和63年度から実施して参りました。既に1万名以上の受診者を数え、皆様に大変ご好評いただいております。

この健診ではご希望の受診コースを選択いただけるよう配慮するとともに、エコー検査・腫瘍マーカー検査を加えるなど内容の充実を図って参りました。さらに、オプション検査として肝炎(B・C型)ウイルス検査・前立腺腫瘍マーカー検査(男性)・骨粗鬆症検査・乳房超音波検査(女性)・睡眠時無呼吸症候群・アミノインデックス(AICS)検査・ロックスインデックスの7項目を揃え、より一層充実した内容となっております。

しかも、この健診は、検査内容には定評のある一般財団法人全日本労働福祉協会の協力を得て行いますので、必ずやご満足いただけるものと確信しております。

検査スピード・内容の充実と、低コストを兼ね備えた「法人会生活習慣病予防健診」を、会員企業の経営者・従業員の方々の健康管理のためご利用下さるようご案内申し上げます。

また、法人会厚生制度「法人会経営者大型総合保障制度」被保険者の方への受診料一部補助に加え、前回受診者への補助もごさいますので、申込書にてお知らせ下さい。



一般社団法人
長野法人会

〒380-0904 長野市七瀬中町276(会議所ビル3F)
TEL 026(227)0011 FAX 026(224)2655
E-mail info@naganohoujinkai.or.jp
URL http://www.naganohoujinkai.or.jp

受診コース・費用

☑ 受診コースに「Aコース」～「Dコース」があります。健診内容を確認してコースをお選び下さい。また、「オプション検査」(別料金)についてもご検討下さい。*オプションのみの申し込みはできません。

基本コース	ドック健診コース
通常必要とされる検査項目を内容とする基本コースで、若年層にお勧めです。	病院等でのドック健診と同様の検査のほか、超音波(エコー)検査や腫瘍マーカー検査を取り入れたコースです。
A: 通常受診 17,000円(税込) C: 協会けんぽ扱い※ 7,500円(税込)	B: 通常受診 27,000円(税込) D: 協会けんぽ扱い※ 16,000円(税込)
<p>※「協会けんぽ扱い」とは・・・</p> <p>全国健康保険協会(協会けんぽ)にご加入の被保険者様は、協会けんぽが健診費用の一部を補助する制度が利用できます。</p> <p>制度の詳細については、全日本労働福祉協会長野健診センター(TEL026-222-5111)へお問い合わせ願います。</p>	

腫瘍マーカー検査とは?

身体のどこかに“がん”が発生したとき、その“がん細胞”がつくる物質を血液の中から検出する生化学検査が、「腫瘍マーカー検査」です。

CEA・AFP・CA19-9の3種類の検査結果を通常の検査法(X線・血液・尿・便等の検査)と超音波による結果と組み合わせることにより、“がん”発見の精度がさらに増すものと期待しています。

部位	項目	項目		
		C	A	CA19-9
消化器系	癌			
	肺	肺癌		
		食道癌		
		胃癌		
肝胆系		肝癌		
		胆嚢胆道癌		
		乳癌		
性腺系		子宮癌		

■ 有用性を認められているもの
■ 特異性の高いもの

超音波(エコー)検査とは?

人の身体は、それぞれに異なった組織(骨・心臓・各臓器など)から構成されており、それらの組織は、それぞれ固有のインピーダンス(音を発射・吸収する性質)を持っているので、各組織(骨・心臓・各臓器など)の形、実質などが明瞭に画像にあらわれて、異常の有無を発見することができます。



健診の項目と内容

検査項目	細目	Aコース Cコース	Bコース Dコース
診察	周視診・聴打診 日常生活指導	●	●
身体測定	身長・体重・標準体重 肥満度・腹囲・メタボ判定	●	●
視力検査		●	●
聴力検査	オーディオメーター1000・4000Hz	●	●
呼吸器系検査	胸部X線(直接撮影)	●	●
循環器系検査	血圧測定 心電図検査	●	●
腎機能検査	尿中タンパク 尿潜血 尿素窒素(BUN) クレアチニン(CRE・eGFR)	●	●
消化器系検査※	胃部X線撮影(バリウム)	●	●
大腸がん検査	便潜血反応 Latex法 2日法	●	●
膵機能検査	血清アミラーゼ (AMY)	●	●
肝機能検査	総タンパク (TP)	●	●
	アルカリフォスファターゼ (ALP)	●	●
	トランスアミナーゼ (GOT)	●	●
	トランスアミナーゼ (GPT)	●	●
	トランスペプチターゼ (γ-GTP)	●	●
	乳酸脱水素酵素 (LDH)	●	●
高脂血症検査	ビリルビン (BIL)	●	●
	A/G比	●	●
	アルブミン (ALB)	●	●
	総コレステロール (TC)	●	●
高尿酸血症検査	中性脂肪 (TG)	●	●
	善玉コレステロール (HDL)	●	●
	悪玉コレステロール (LDL)	●	●
	尿酸 (UA)	●	●
糖代謝検査	尿中糖	●	●
	ヘモグロビンA1c(1~2ヶ月の平均値) B.S.(血糖値)	●	●
血液一般検査	赤血球数 (RBC)	●	●
	白血球数 (WBC)	●	●
	ヘモグロビン (Hb)	●	●
	ヘマトクリット (Ht)	●	●
	血小板数	●	●
	平均赤血球容積 (MCV)	●	●
血清検査	平均赤血球色素量 (MCH)	●	●
	平均赤血球色素濃度 (MCHC)	●	●
	C反応性タンパク試験 (CRP)	●	●
眼底検査	無散瞳式(両眼撮影)	●	●
腫瘍マーカー検査	癌胎児性抗原 (CEA)	●	●
	α-フェトプロテイン (AFP) CA19-9	●	●
超音波(エコー)検査	胆嚢	●	●
	肝臓	●	●
	膵臓	●	●
	腎臓	●	●
	脾臓	●	●

※消化器検査(バリウム)を実施されない方は血液検査(ベプシノゲン)に代用させていただきます。バリウムが飲めない方も同様とさせていただきます。

オプション検査(別料金)の同時受診をお勧めします

オプション①

4,000円(税込)

肝炎ウイルス検査

肝臓病の主な原因は肝炎ウイルスによるもので、B型肝炎ウイルスに感染すると急性肝炎を引き起こし、又、C型肝炎ウイルスに感染すると慢性肝炎から、将来、肝硬変や肝臓癌になるリスクが増します。

自覚症状が現れにくいため、からだの変調に気づいたときにはかなり病気が進行してしまっていることもあり、早期発見、早期治療のためには定期的な健診を受けることが大切です。

オプション② 男性

1,700円(税込)

前立腺腫瘍マーカー検査(PSA)

“腫瘍”があると血液の中に出てくる物質をチェックするのが腫瘍マーカー検査ですが、最近「PSA」(前立腺特異抗原)が注目されています。

この「PSA」は前立腺の異状に的を絞って反応し、“がん”が進行すると数値も高くなり発見されます。その他前立腺肥大症や膀胱腫瘍も発見されます。種々の腫瘍マーカー検査の中でも診断上最高の検査といわれています。

特に50歳以上の男性にお勧めの検査です。

オプション③

1,700円(税込)

骨粗鬆症検査

年をとるとともに骨のカルシウム量が減ってきます。その結果、骨の構造が破壊され、スカスカの状態になってしまう、これが骨粗鬆症です。骨粗鬆症にかかると骨折しやすく、“寝たきり”の原因となる可能性も高いのです。

検査では超音波により骨密度を測定します。具体的には、素足になり測定装置に足を乗せるだけ。2~3分で、しかも超音波法なので人体にも影響なく無痛です。特に女性にお勧めです。

骨粗鬆症の予防・早期発見治療のためにもぜひ受診して下さい。

オプション④ 女性

1,700円(税込)

乳房超音波検査

近年、乳がんは発生率・死亡率ともに増えていますが、治療法も発達して必ずしも切除しなくても治るようになりました。この検査では、乳房内に向けて超音波をあて、その反射波を映像化して乳房の断面像を調べ、がんや識別の難しい乳腺症やう腫の診断にも威力を発揮しています。

乳がんは自分でも早い時期に発見できますので定期的な自己チェックと年1回は乳がん検診をお勧めします。

オプション⑤

6,000円(税込)

睡眠時無呼吸症候群(SAS)簡易検査

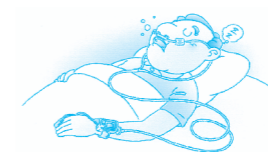
検査機器貸出→自宅睡眠時に検査→機器返却(送付)

あなたはよい睡眠がとれていますか?

睡眠時無呼吸症候群(SAS)は、主に気道の閉塞が原因で眠っている間に繰り返し呼吸が止まったり、いびきが起こったりと、生活習慣病やメタボリックシンドロームとも深く関連し、高血圧や糖尿病・心疾患・脳卒中などの合併症を引き起こすこともあります。

いびき、日中の眠気、熟睡感が無い、起床時の頭痛、少し太り気味・・・

ご自宅で出来る簡単な検査です。お心当たりのある方は、SAS簡易検査をお勧めします。



オプション⑥ 23,000円(税込)

(新しいがん検診)

アミノインデックス(AICS)検査

採血検査により血液中のアミノ酸の濃度バランスを見て、採血時点でのがん罹患のリスクを評価する世界初、最先端の検査です。がんの疑いを早期に発見するスクリーニング検査です。

※確定診断検査ではありません。

《特徴》

- 1回の採血(1回5ml)で5~6種類のがんリスクが一度にわかる。
 - ・男性5種:胃、肺、大腸、すい臓、前立腺
 - ・女性6種:胃、肺、大腸、すい臓、乳、子宮・卵巣
- 2)リスクを評価する検査なので、自覚症状のない早期がんの発見にもつながる。
- 3)乳がんや子宮がん検査も、採血による検査なので、女性に優しくとても安心。
- 4)採血1分で終了。どんな検診より断然早くて手軽。

1. 検査の対象者について

対象がん	対象年齢
胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25歳~90歳
前立腺がん	40歳~90歳
子宮がん、卵巣がん	20歳~80歳

*上記の対象年齢以外の方が受診された場合でも検査結果は報告されますが、AICS値やランク判定結果は評価対象外となります。

2. 次に該当する方は、AICS値に影響がありますので検査を受けられません。

- ① 妊娠されている方
- ② 授乳中の方
- ③ がん患者(治療を含む)の方、がん疾患の既往歴がある方
- ④ 先天性代謝異常の方
- ⑤ 透析患者の方

オプション⑦ 12,500円(税込)

脳梗塞・心筋梗塞のリスク検査

ロックスインデックス(LOX-index)

脳血管疾患・心疾患の年間死亡者数はがんと同水準とも言われ近年若年化も進んでいます。特に、脳梗塞は寝たきりの原因No1とも言われており、心筋梗塞は突然死を招く最大の疾患とも言われています。

この検査は、健康診断時に約2~4ml程度の血液検査を実施することで、将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度を予測する検査です。

脳梗塞・心筋梗塞にはいくつかの危険因子があるとされており、特に以下の傾向のある方は動脈硬化が進んでいる可能性が高く、検査でリスクを調べてみることをお勧めします。

- ・肥満気味である
- ・高血圧、脂質異常症、糖尿病などの持病がある
- ・脂っこい食事や塩辛い食べ物をよく食べる
- ・たばこを吸っている。もしくは吸っていた
- ・定期的に運動をしていない